

令和2年度の教育活動等の評価—教職員

1 幼稚園の教育目標 明るく元気な子ども(やる気のある子 がまん強い子 思いやりのある子)

2 園職員評価結果

※評価点は、4(十分に成果があった) 3(成果があった) 2(少しの成果があった) 1(成果がなかった)の数値を表す

評価対象	評価項目	園職員評価	
		評価点	各項目に対する意見・感想
楽しい保育園	<ul style="list-style-type: none"> 園は、子どもが挨拶を通して安心して過ごせる人間関係づくりに力を入れている。 園は、環境設定を工夫して主体性・やる気を育てる保育を実践している。 園は、何事にも全力で取り組む保育を実践し、粘り強く我慢できる子を育てている。 	2.7	<ul style="list-style-type: none"> 「おはよう」「さようなら」だけでなく「ありがとう」「ごめんなさい」も自然と自主的に言える環境を作るように努めた。意識して全員と話す。自分が楽しんで保育すれば子どもにも伝わると思い、意識して楽しく保育するよう努めた。 保育時間が長いので、午後の保育内容をもっと工夫できるといいと思います。午後の時間を使って保育・リトミック・マット運動・触れ合い遊び・集団ゲーム等を、毎日でなくても取り入れることができると思います。ただ午後の自由遊びの時間でおたより帳の返事を書いたり保育の準備をしたりしている姿がしばしば見受けられるので、職員のそういう時間の確保が必要なのかもしれません。
子どもの理解	<ul style="list-style-type: none"> 園は、子ども一人ひとりに目を向け、個に応じた手立てを講じている。 園は、子どもに対して健康で安全な生活を指導し、実践させている。 園は、子どもの様子を家庭ときめ細やかな連絡で把握している。 	3	<ul style="list-style-type: none"> どうしても手の係る子中心に進んでしまっていたので、もう少し全体を見て、どの項目のことも出来れば良かったなと感じている。 個の性格や状況に合わせた声掛けをするように努めた。身体が大きくなり、遊びも大胆になるためケガのないよう注意してみている。気になる点・良い所・悪い所をバスや送迎時に直接話す(電話)ように努めた。 一人一人に向き合っていることは感じる。「なぜこうなったのか」を考える時、先生の教育も振り返って欲しい。
開かれた保育	<ul style="list-style-type: none"> 園は、園だより・掲示・ホームページなどで情報を発信している。 園は、行事などの取り組みを家庭や地域に積極的に公開している。 園は、他の教育機関や地域住民との間で情報を共有する努力をしている。 	2.7	<ul style="list-style-type: none"> あまりしていないように感じる。特に地域との関わり・共有は少ない。行事はHPで公開しているが行事前の製作などの準備段階をHPに上げて良いのかも。その方が普段が分かる。 言葉の遅れや行動の現れ等気になる子もいるので、無料の巡回訪問とか必要に応じて使っていけたら良いと思う。

3 自由記述

上記評価項目以外で、園の行事や活動のことで、ご意見・ご要望がある方はお書きください。

・園自体方針などが変わったのはあると思いますが、行事に関して変更していくのは、こども園になってからでもよいのではと思う所はありました。今年度はコロナで少なくなり、また来年度の行事も減り過ぎているような気がします。子どもたちにとっても行事が楽しみな部分もあると思いますので・・・卒園児が来れる場がないのも少しさみしいと思います。

・コロナの今、マスクをつけていることで、表情が読み取りにくくなる。ニュースで保育現場でも悪い影響が出ていると聞きました。先生方の表情、大袈裟なくらい笑顔で接して欲しい。先生方が楽しんでいるのか?と思うことがある。